

科目名 Course Name	スポーツ社会学 Sport Sociology				ナンバリング No.	G4-002	
年次	2年	期別	後期	単位数	2	授業形態	講義
担当者氏名	板倉 茂樹						
連絡方法	C-Learning に対応。または本館2F 研究室。オフィスアワーは授業担当時間以外。						
必修/選択	選択						
関連 DP	DP2, DP5, DP6						
授業の概要と到達目標	<p>スポーツは現在、様々な形で人々の生活の一部となり、健康や文化などに重要な役割を担っている。スポーツがどのように人々や社会とかがかかわっているのかについて理解し、その特徴や問題点を分析し、多角的なものの方・考え方を身に付けることができる。</p> <p>①現代スポーツの持つ社会的価値について説明ができるようにする。                  ②現代スポーツの問題点を整理し、その説明ができるようにする。                  ③今後のスポーツのあり方、役割について解説できるようにする。</p>						
授業の方法	講義形式(ディスカッションなど含む)						
学習成果	L01						
	L02	日本の体育・スポーツ等の歴史について説明することができる。 現代社会におけるスポーツの役割、価値について説明することができる。					
	L03	現在スポーツが持つ問題点について要約し、説明することができる。 これからのスポーツのあり方・役割について社会学的な視点で考え、解説することができる。					
	L04						
課題に対するフィードバック	試験については、随時時間を設け、解説を行う。						
教科書/参考図書	教科書:スポーツ白書 2018(笹川スポーツ財団) 参考書・参考資料:スポーツ社会学ノート 現代スポーツ論(中央法規) 授業担当者より適宜プリント資料(公認スポーツ指導者養成テキスト共通科目 I・II)を配布する。						
履修上の留意点やルール等	教室への食べ物の持ち込み禁止と携帯電話の使用禁止。 事前・事後学習に費やすべき時間の目安は各回 180 分である。						
担当教員の実務経験	職種:中学校野球部監督、高等学校硬式野球部アドバイザー、指導主事、校長 職歴:通算37年						

成績評価の方法と基準							
評価の領域	評価基準	学習成果の割合					
		L01	L02	L03	L04		
授業参加態度	すべての授業に出席することが前提。授業と関係のない行為(私語、携帯電話の使用、居眠りなど)には退出を求める。遅刻・早退は1回で欠席 1/3 回に相当する。 多くの人とディスカッションができる		30				
レポート/作品							
発表							
小テスト							
試験	1回～14回での講義の中で重要事項を中心に 100 点満点の試験を行い、S=90-100 点、A=80-89 点、B=70-79 点、C=60-69 点、D=59 点以下で評価			70			
その他							
合計			30	70			

回数		授業計画
1	授業内容	授業ガイダンス(授業の進め方、受講上の注意、評価について) スポーツ社会学とは何か?
	事前・事後学習	スポーツ社会学で学ぶ内容について整理する。
2	授業内容	スポーツの概念と歴史
	事前・事後学習	スポーツの語源、世界と日本のスポーツの変遷をまとめる。
3	授業内容	現代社会とスポーツ
	事前・事後学習	スポーツの役割についてまとめる。
4	授業内容	生活習慣病とスポーツ
	事前・事後学習	具体的な生活習慣病を整理し、運動の効果を調べる。
5	授業内容	子ども、障がい者とスポーツ
	事前・事後学習	子どもの成長とスポーツの果たす役割、障がい者とスポーツの関係をまとめる。
6	授業内容	スポーツ文化の価値を考える
	事前・事後学習	テキスト P44～47をまとめる
7	授業内容	スポーツをささえる・・・審判の役割
	事前・事後学習	審判の仕事内容、報酬、書目別の特徴を調べておく。
8	授業内容	スポーツの施設
	事前・事後学習	学校、公共、民間別の施設、指定管理者制度について調べておく。
9	授業内容	消費社会とフィットネスの誕生
	事前・事後学習	年代別の消費社会の特徴とフィットネス産業の変遷を調べておく。
10	授業内容	ジェンダーとスポーツ① 性役割
	事前・事後学習	ジェンダーの歴史について予習しておく。
11	授業内容	ジェンダーとスポーツ② 女性とスポーツ
	事前・事後学習	女性スポーツ史を調べておく。
12	授業内容	スポーツと教育
	事前・事後学習	日本におけるスポーツの役割の歴史を調べておく。
13	授業内容	スポーツと薬物(ドーピング、依存症)
	事前・事後学習	ドーピングの種類、方法を調べておく。
14	授業内容	1～13回目までの授業内容のディスカッション及びまとめ
	事前・事後学習	ディスカッションの内容を箇条書きにしてまとめる。
15	授業内容	スポーツを深く知るために・・・スポーツに関する博物館・美術館・名所
	事前・事後学習	地域別、ジャンル別など各自で工夫してまとめる。